

防煙垂れ壁 かるかべ (新築用テンションタイプ)

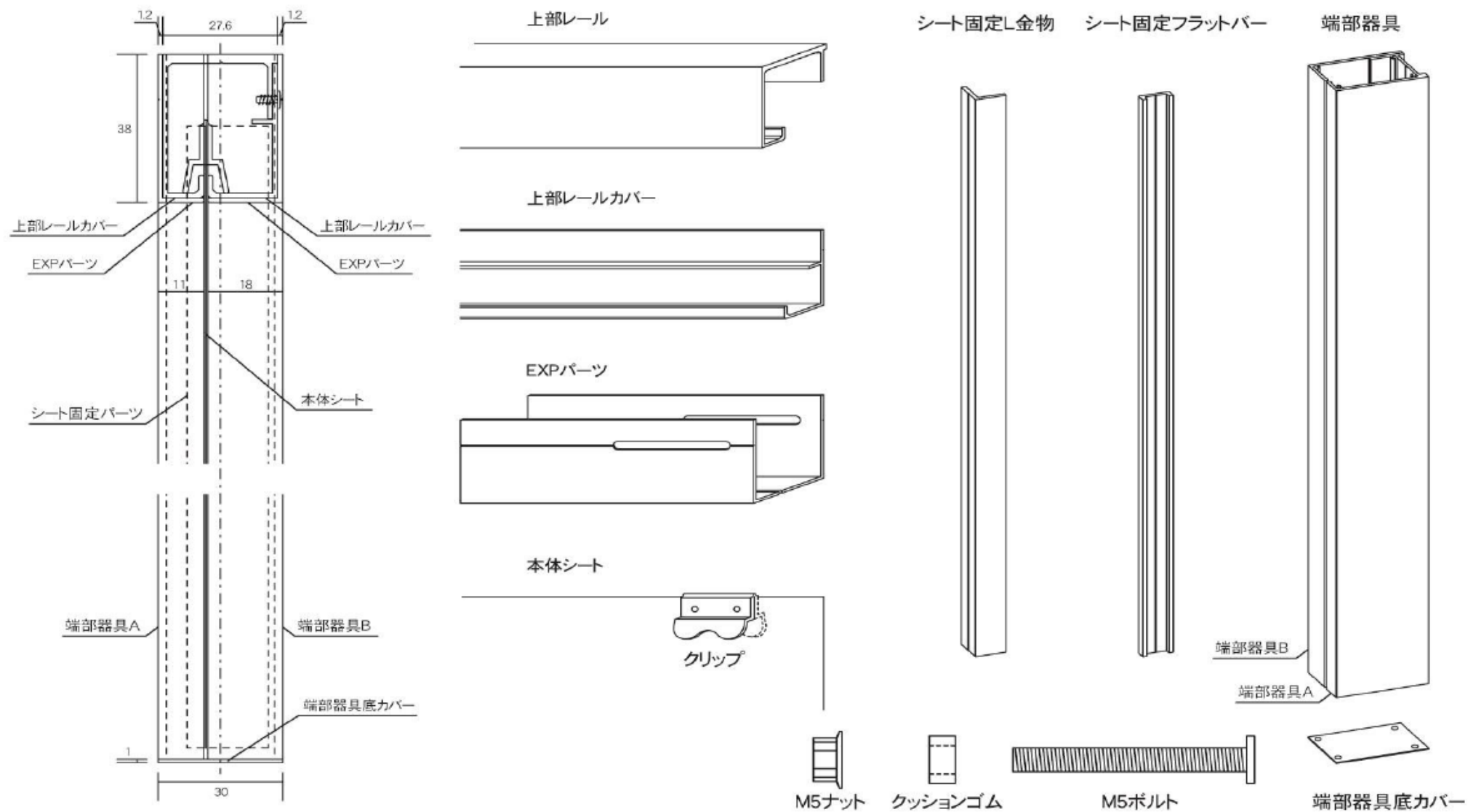
施工要領書



注意

- ◆必ず本書をお読みいただき、ご理解いただいた上で取り付け工事を行って下さい。
- ◆誤った取り付けをされますと、落下事故に繋がる可能性があります。

1. パーツ一覧



2.施工前に準備する工具・資材・金物等

工具・資材・金物等	詳細	用途	確認
養生シート	ブルーシート ポリシート マスキングテープ	床養生 商品養生	
足場材	5m以上のスパンは柱・壁際および中間位置の計3か所の配置が必要。立ち馬(伸び馬)、ライトベースはCH=FL+3,800程度迄。 脚立+歩み板、アップスター、ローリング足場、高所作業車	器具、上部レール取り付け 他	
インパクトドライバー	プラスビット(L=65mm、L=110mm +2および +1)	上部レール材取り付け テンション器具取り付け	
プラスドライバー	No2 および No1	吊り下げクリップ締結用	
六角レンチ	8mm (M5用)	シートにテンションをかけるナットの締め付け用	
卓上マルノコ	アルミ用チップソー	上部レール・上部レールカバー材カット他	
軽天ビス M3.5 (天井Mバー、壁・柱スタッド締結用) ドリルねじ M4(ナベ頭) 商品名：テクス・ピラス	天井ボード 12.5mm+12.5mmの2枚まで・・・首下35mm 首下35mm	上部レール材取り付け用 テンション器具取り付け *天井Mバー、壁・柱スタッド締結は軽天ビスで締結 *補強材、鉄板等はドリルビスで締結	
レーザー距離測定器 レーザー・水糸 巻尺	新築物件：天井墨出し 20m以上	柱間距離測定 上部レース材取り付け、テンション器具の取り付け シートカットの長さ測定の為	
曲尺・下敷き	曲尺：500mm以上	シートカットに使用	
キリ	キリ(Φ4.2) Φ2.5	上部レール材取り付け用下穴 器具カバー、上部レール側面カバー取り付け用下穴	

その他・・・ イレギュラーの状況に対応するために準備する

シールガン、シール	クリアーまたはライトグレー		
マスキングテープ			
ボンドコーク	ホワイトまたはライトグレー		

3.施工方法

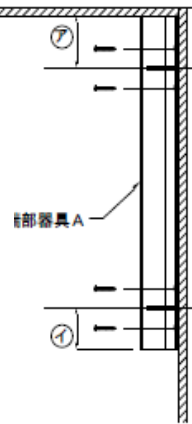
手順		要領	使用工具・測定具他	梱包材
①	壁・柱への端部器具Aの取り付け	端部器具には右用・左用の2種の器具があり、左右の端部器具のマーキング(R・L等)している方を上にし、垂直を確認してから図面指示の垂れ壁芯に器具芯(器具外面より15mmおよびV溝が芯)を合わせて器具下穴に沿ってビスにて取り付ける。壁・側面の取付下地(スタッド・補強材等)に器具がしっかり締結されていることを端部器具を揺すって必ず確認する。 柱・壁の天井際に廻り縁やフクビ等があれば32mm程度カットする。	インパクトドライバー 軽天ビスM3.5 M4×35ドリルねじ 下地センサー 下地探し	
※端部器具には右用・左用の2種の器具があるので注意				
②	天井への上部レール取り付け 上部レール：L3000mm	壁・柱面より120mm離れた位置から軽天ビス(3.5Φ)にて垂れ壁取り付け芯に上部レール芯(レール側面から14mm程度)を合わせて600mmピッチ内程度で天井の軽天下地材(Mバー)に取り付ける ビスの取り付けスタートおよびエンドはフレームの端から30mm程度 上部レールの蛇行を極力少なくする ※下地用ビスは同封していません。	インパクトドライバー 丸のこ レーザー チョークライン 下地センサー 下地探し	上部レール
※上部レールを極力蛇行させない				
③	シートのカット	床養生(ブルーシート棟)の上にロール状のシートを広げ、下敷きを用意して柱(壁)間の距離を測定し、その距離-(マイナス)30mmにて下敷きを敷いて カッターナイフでシートをカットする 最初にカットする時は端部に曲尺を当てて30mm程度捨て切りし、直角を出してから 巻き尺にて2辺寸法を測定し曲尺を当てて正確にカットする	カッターナイフ 曲尺 巻き尺 レーザー距離計	
※シートの直角を出す 内間(柱間、柱・壁間)-30mmでカット				
④-1 ④-2	シートの固定	カットしたシートに貼りついている養生フィルムを300mm程度剥がしマスキングテープ等で仮止めする(養生フィルムの付いていないシートは除く) シートの固定用フラットバー(両面テープが貼ってある)の部分に養生フィルムを剥がしたシートの両端部を貼り付けて、ネジが通りやすいようにキリ等先端の尖った物でシートの穴を開け 固定用L金物で貼り付けたシートを挟み、付属のM4の小ネジとナットで締め付けて固定する 柔らかいシートの場合はインパクトドライバー等で締め付けすぎるとシートにシワが発生するのでプラスドライバーで最後は手締めする	マスキングテープ	フラットバー M4ネジ ナット

手順		要領	使用工具・測定具他	梱包材
⑤	吊り下げクリップの取り付け	広げたシートの上下小口できれいにカットしてある方を下、汚い方を上とし上方シートの両面に貼りついている養生フィルムを部分的に剥がしてを吊り下げクリップを取り付ける クリップを取り付ける位置は両端から800mm程度をスタートにし、800mm程度の間隔で取り付ける クリップはシートを挟み込み、M3×6のタッピングビス2本で締結する	ハサミ プラスドライバー	吊り下げクリップ M3×6 タッピングビス
※あまり細かく吊り下げ栗クリップを取り付けない				
⑥-1 ⑥-2 ⑥-3	シートの取り付け 上部レールカバーの取り付け 上部レールカバー：L=3000mm	シート固定金物に取り付けられたクリップ付きシートを端部器具Aに取り付ける 2人で両端部器具Aをそれぞれ持ち、シートを平にして折れ曲がりに気を付けながら 各々端部器具Aの下に持って行き、端部器具横で待機している人にシート固定金物を渡す 受け取った人はシート固定金物の穴を端部器具Aのボルトに通し付属のクッションゴムをボルトに装着しナットをボルトにかかる程度回して固定する 上部レールの内側にあるL形の部分にクリップのL形の部分を引っ掛ける 上部レールを取り付ける(上部レールカバーを取り付けてからシート張り調整) 上部レールカバーの取り付けは下穴(2.5Φ)を開けてビスピッチは両端より650mm程度からスタートし約500mmピッチにて下穴を開け、M3×6のタッピングビスにて締結する	ラチェット ビット(No1) キリ(2.5Φ)	スプリング M6 ナット
※上部レールカバーを取り付けてからシート張り調整 極端にクリップが突っ張る箇所はクリップを外す				
⑦-1 ⑦-2 ⑦-3	シートの張り具合の調整 EXPカバーの取り付け	端部器具Aに取り付けたシート固定金物を手で壁方向に押し込みM5ナットを手で回せるだけ回しテンションをかける シートの張り具合を確認しながら、最後に六角レンチでナットを回し最終調整する 養生シートを剥がせる場合は剥がしてからシートの張り具合を確認する 器具BのV溝を目印に上下50mm程度および中央付近に下穴(2.5mm)を開け、器具カバーを取り付ける ビスは付属のM3×6のタッピングビスにていずれのサイズの器具でも3か所をビスにて固定する 器具側Bを取り付けたら、側面に底カバーを付属のM3×6のタッピングビスにて4か所取り付ける EXPカバーを取り付ける 長穴の左端から10mm程度の位置に上部レールカバーに下穴を開けてM3×6タッピングビスにて取り付ける。	インパクトドライバー ビット(No2) キリ(2.5Φ)	M4×12 同封 M3×6 同封
※M5のナットはシート固定金物を手で押し込んで回す 最後に六角レンチで回す 底カバーにも右用・左用の2種あるので注意				
⑧	養生フィルム剥がし・自主点検	シートを吊り終えたら養生フィルム(両面)を養生テープを使用して剥がして外観の最終確認をする 養生フィルムを剥がすか否かは現場にて確認する (工事の工程上、剥がしてから多量のホコリが付着する可能性がある)		

※上記手順の番号は取り付け手順・要領図の振り番号を参照

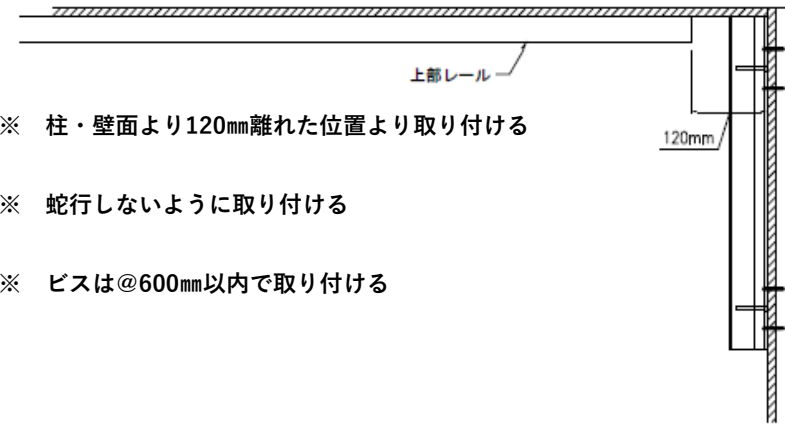
① 端部器具Aの取り付け

- ※ 器具は右用・左用 1セット
- ※ 器具にマーキング(O)のある方が上
- (㊦の寸法 > ㊩の寸法)
- ※ 垂直に取り付ける

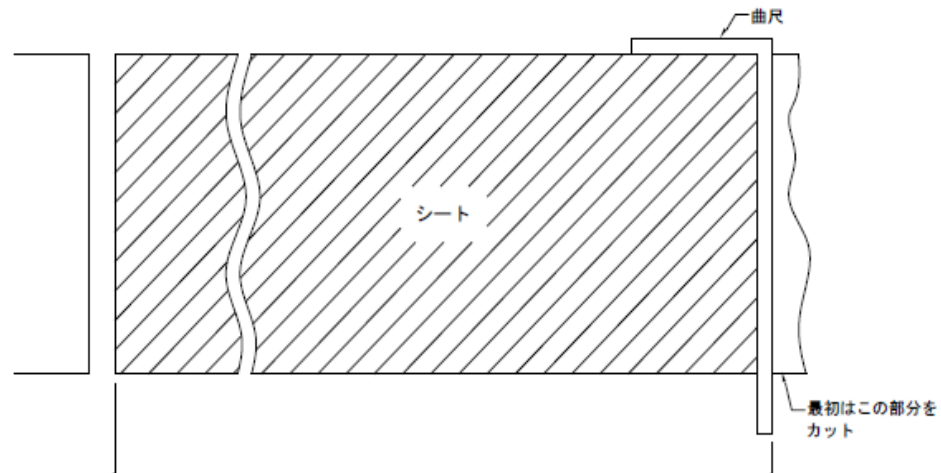


② 上部レールの取り付け

- ※ 柱・壁面より120mm離れた位置より取り付ける
- ※ 蛇行しないように取り付ける
- ※ ビスは@600mm以内で取り付ける

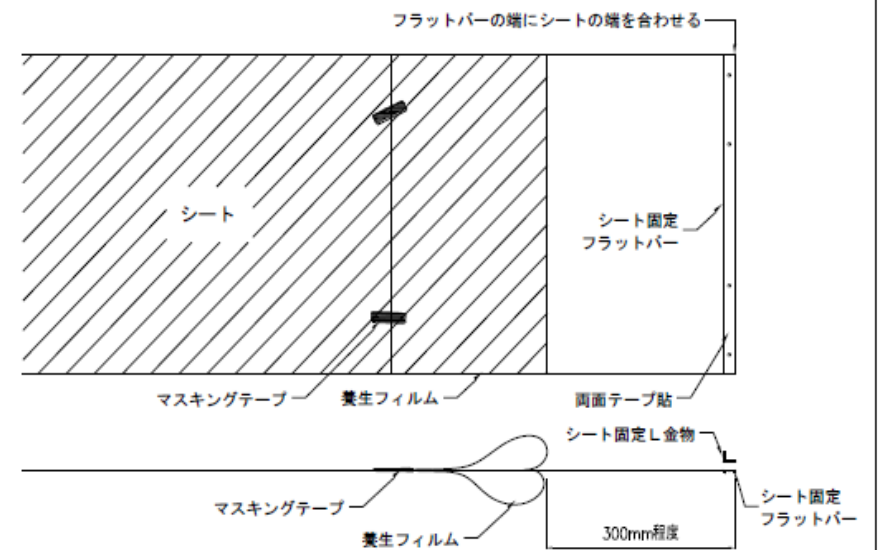


③ シートのカット

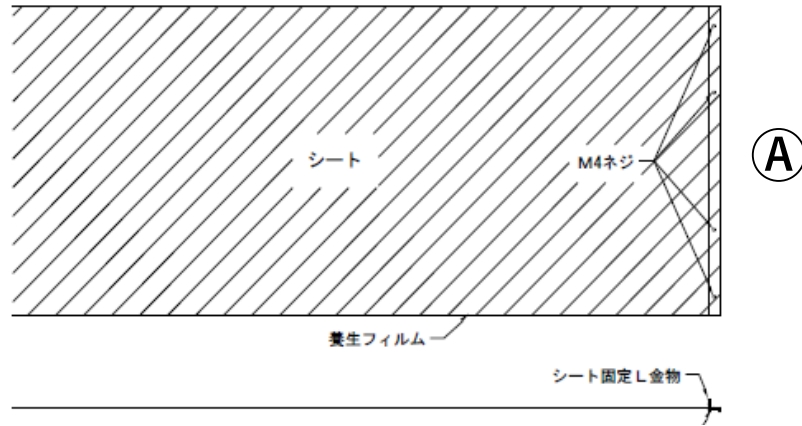


- ※ 床にブルーシート等で養生し、下敷きを敷いてカッターナイフでカットする

④-1 シートのフラットバーへの固定

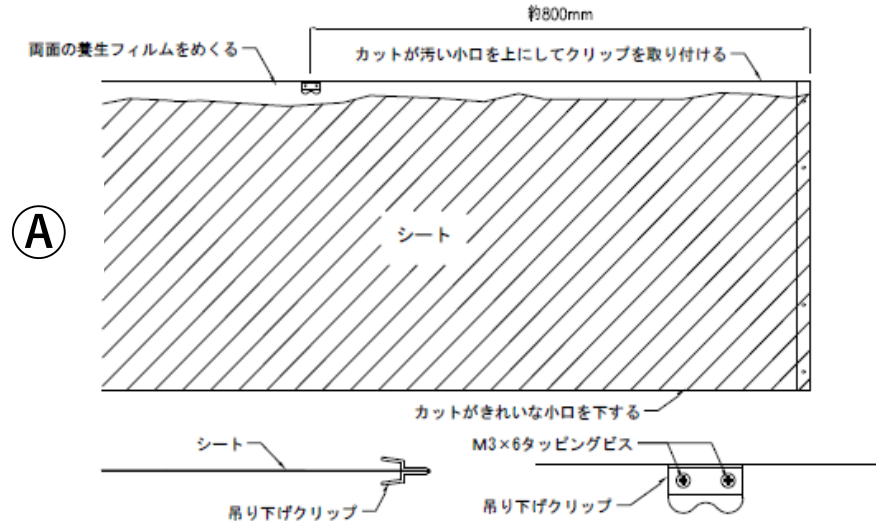


④-2 シートのフラットバーへの固定



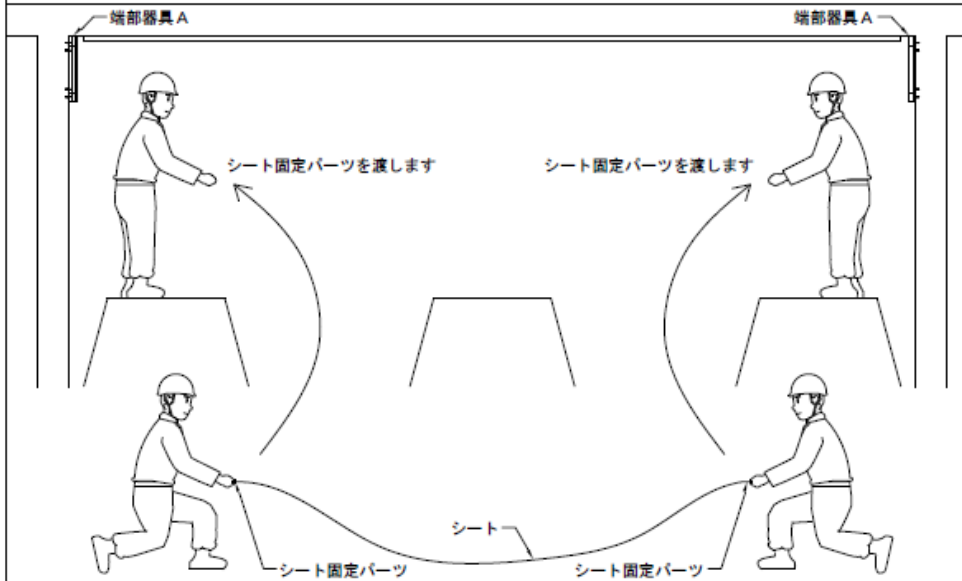
※ インパクトドライバー等で締め付けすぎないようにする

⑤ 吊り下げクリップの装着

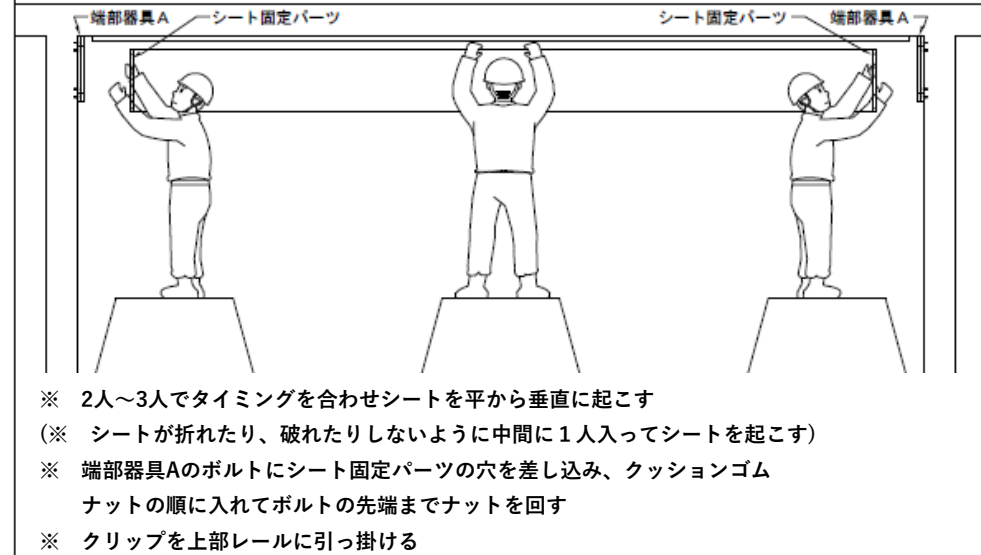


※ シートに吊り下げクリップを挟み、ビスで締結する

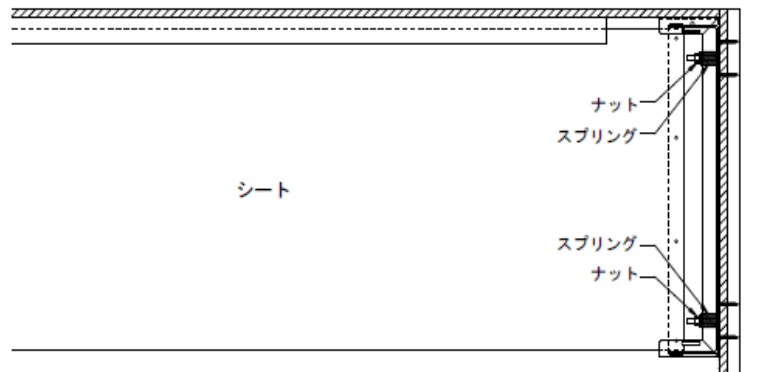
⑥-1 シートの取り付け



⑥-2 シートの取り付け



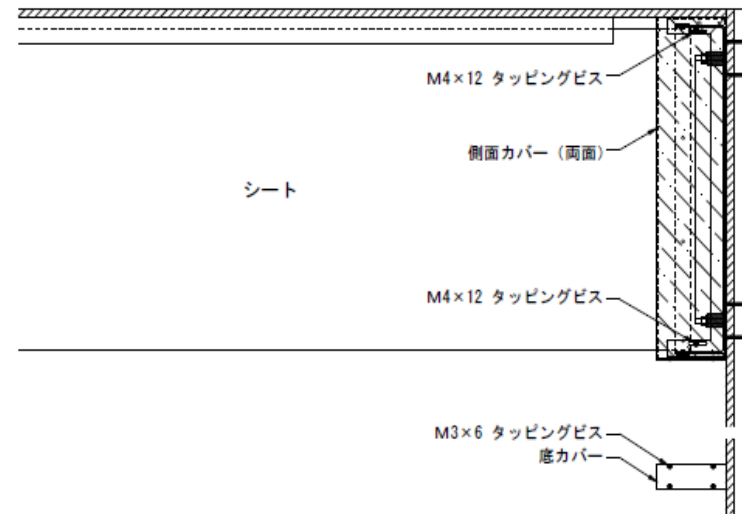
⑥-3 シートの取り付け



- ※ ナットを締めればシートは張るが、適度な張り具合で止める
- ※ 上下のナットは片方だけを締め込まず、均等に締める

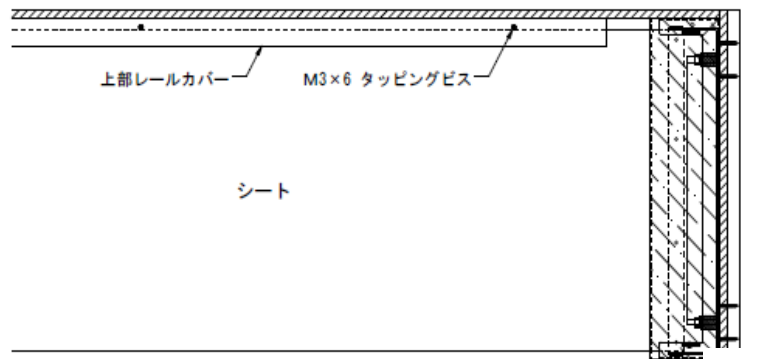
(A)

⑦-1 器具側面カバーの取り付け



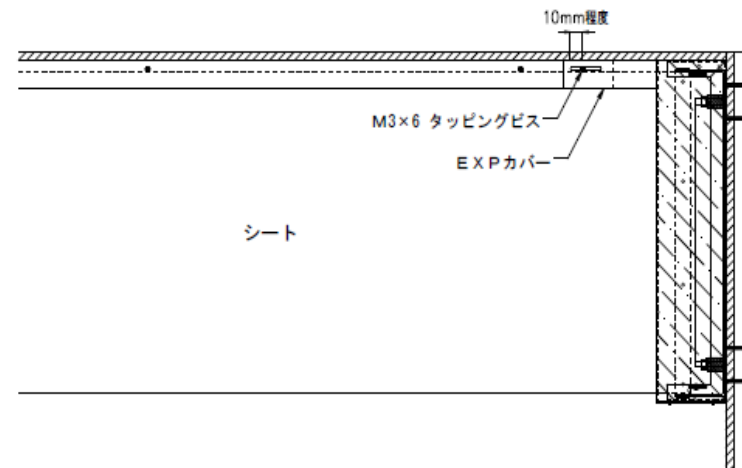
(A)

⑦-2 上部レールカバーの取り付け



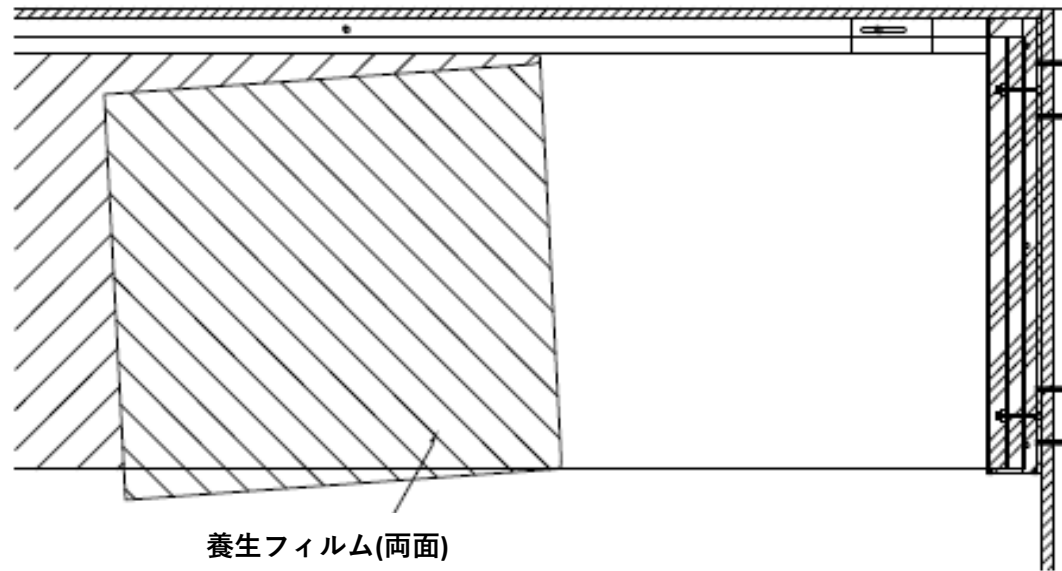
(A)

⑦-3 EXPカバーの取り付け



(A)

⑧ 養生フィルム剥がし・自主検査



養生フィルム(両面)

4.自主検査表

現場名	
所在地	

①本体シート	確認
シートの取り付け位置が図面と一致している	
シートに汚れ・キズがない	
シートにシワがない	
養生フィルムを剥がした	
シートの下端部にカール(巻き)がない	
シートの対角が出ている	

②上部レール	確認
取り付け位置が図面と一致している	
汚れ・キズがない	
目違い・スキマがない	
蛇行が無く、通りが出ている	

③端部器具	確認
軽く叩いてみて動かない	
器具は垂直に取り付けられている	
柱面・壁面に汚れ・キズ・塗装剥がれ・クロスの汚れ・メクレ等はない	

④全般	確認
施工範囲、加工場の清掃は十分に行っている	
養生等の撤去忘れはない	
資材、工具、足場仮設材、空箱等の置き忘れはない	
休憩所はきれいに片づけた	

検査日	年	月	日	検査員
検査日	年	月	日	検査員